

のびのび



令和3年度校長室だより 12月24日号

湯田小学校の大切な言葉：あしたも会おうね 温かい学校 ～学び合い～

チャレンジ目標：湯田小ABC

冬休みは家族のつながりを

校長 藤井 智寛

今日は2学期の終業式でした。

終業式は、全校児童が体育館に集まって行いました。全校児童が体育館に集まるのは約2年ぶりで、2年生や1年生にとっては初めての体験です。もちろん静かに入場し、校歌も1番のみマスクをしたまま出せる範囲の声で歌いました。世の中の感染状況が落ち着いている今だからこそできたことです。こうして、これまでの当たり前が少しずつ取り戻せたらと考えています。

終業式では、子どもたちに3つのことを話しました。

- 1つ目は、冬休み中も新型コロナウイルスに十分気をつけること
- 2つ目は、新年の目標・ちかいを立てること
- 3つ目は、家族とのつながり大切すること

特に3つ目は、冬休みの目的にも関係することです。冬休みは、年末・年始にまたがるため大掃除などの年越し行事や年が明けたら初詣といった正月行事などが続きます。このほかにも各家庭で年末年始の恒例行事があるのではないのでしょうか。そうした行事の中には、古くから日本に伝わる伝統行事も多く、これらを家族一緒にむかえることで家族のつながりを深め、日本の伝統を受け継いできた歴史があります。もちろん、お正月も仕事があったり受験生を抱えていたりする家庭では、それどころではないかもしれません。しかし、みんなが時間をやりくりするなどして、子どもたちが楽しい年の瀬や思い出深いお正月を過ごしてくれたらと思います。ぜひ冬休み中に、家族の一員として子どもたちも大掃除を手伝せ、お正月にはおせち料理やしめ飾り、門松の由来などについてお家の方から話を聞かせてあげるなどしてほしいと思います。仮に大人がいわれや由来を知っていなくても、今の時代ササッとググれば大丈夫。子どもと一緒に年末年始のいろいろないわれや由来を親子で調べてみるのも良い思い出です。



物騒な事件や悲しい報道などが多い昨今ですが、せめて年末年始は穏やかな気持ちで過ごしたいものです。それぞれのご家庭でよい年をお迎えください。

心あたたまる掲示物

今回は、校舎内の心あたたまる掲示物をご紹介します。



12月の歌は「おくりもの」でした。曲にちなんで子どもたちが言葉の贈り物をメッセージカードに書いて掲示しています。



JRC 委員会が絵手紙をかき、共済苑のお年寄りに届けました。どの絵手紙も、なかなか味があります。



5年生の女子と1年生の男子が、校長室にわざわざクリスマスカードを届けてくれました。思わぬプレゼントに、寒さも吹き飛びました。



湯田中の生徒が、小学校に学習ポスターを届けてくれました。小中が連携して、子どもたちの学力を高めていきます。

年末年始の緊急連絡について

年末年始（12/29～1/3）は学校に職員が不在のため、児童に関する事故等が発生したときの緊急連絡を下記のとおり電話転送システムにより対応いたしますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

○ 転送システムについて

湯田小学校の電話番号（922-0092）に電話をかけると、しばらくして校長の携帯電話に転送されます。電話は校長が受け、関係教職員・関係機関と情報を共有し必要に応じた具体的な対応をします。

○ 転送システムの期間

令和3年12月29日（水）～令和4年1月3日（月）

○ 緊急連絡の内容について

学校への連絡が緊急に必要な場合に活用するシステムですので、忘れ物等への対応は致しかねます。ご了承ください。